



平成26年度 夏休み前特別号

学校だより

平成26年 7月18日 発行

朝霞市立朝霞第一中学校

〒351-0013 朝霞市大字膝折2-31

TEL: 048-461-0076

FAX: 048-467-4741

Email: lchuu@city.asaka.saitama.jp

学校教育目標

自立
貢献
信頼

- 自ら学ぶ生徒
- 思いやりのある生徒
- 健康に努める生徒

(目指す学校像)

誇りを胸に未来に向かって前進し続ける学校

教師＝「壁」理論

校長 二見 隆久

私が大学4年生の時でした。私は私大の教育学部に通っており、卒業後は大半の学生が教職に就くことを目指していました。当時の学部長が学生に卒業前の最後の講話をされました。その時の第一声が「教師は壁である」というものでした。私はこの時の話が強烈に頭に残り、以後の教員としての在り方に大きな影響を受けました。その話を思い出してみると以下のような内容だったと記憶しています。

「思春期、特に小学校高学年から中学校の子供たちにとって教師は壁とならねばならない。この時期の子どもたちは大人になる入口にいる。子供はその入口で悩み、大人に疑問を持ち、葛藤する中で必ず大人を乗り越えていこうとする。その時に子供たちの一番身近にいる大人は誰だと思ふ？それは親と教師だ。世間一般では反抗期などと言うけれど、思春期の子どもたちは必ず一番身近な親と教師にぶつかり、反発し、乗り越えようとする。そのときに 教師は壁にならなければならない。生徒が必ずぶつかる大人の壁は、その後の生徒の成長には欠かせないものだからだ。ただただの壁ではいけない。この壁にはいくつか必要な条件がある。

一つ目はその高さだ。低すぎる壁では簡単に乗り越えられてしまう。教師や親の壁を簡単に乗り越えてしまった子供は不幸だ。やっていいことといけないうことの区別がつかなくなってしまい、歯止めが利かなくなる。だからと言って、雲を突くような高い壁では、子供は越えようとする気をなくしてしまう。それでは成長ができない。高からず低からず・子供が越えようとしてもなかなか越えられないけれど、越えてみようと思わせる壁でなくてはならない。

二つ目は壁の材質だ。子供の気持ちを受け止めないコンクリートや鉄の壁ではいけない。血の通った温かな壁でなければ子供たちは怪我をしてしまうからね。子供たちの声に耳を傾け、言い分は聞く。思いも受け止める。でもだめな事はだめと毅然と跳ね返すことで、間違えた方向にいかないように導いてやらなくてはならない。最初から話も聞かずに頭ごなしに指導する堅い壁では、子供は二度と本音で話をしてくれなくなる。

親も教師も子供より先に死ぬ。子供は必ずいつか大人になる。これは自然の摂理だ。そして生徒は3年たてば必ず卒業する。3年たてばみんな壁を越えていくんだよ。人生の中で一番多感な時期に教師として子供たちに関わるみなさん(学生たち)は是非立派な壁となってください。」

私は教壇に立ってから今日までこの言葉を胸に子供たちと関わってきました。そしてこれからも、大人の壁として毎日子供たちに向き合っていきたいと考えています。

保護者の皆さんはどうでしょうか。難しい年頃のお子さんと向き合い、子育てに奮闘されていることと思います。「教師」の部分「親」に置き換えてみてもいいかもしれません。お互い、いい意味での壁となることで子供がいつの日か自分たちを乗り越えて大人になる日を楽しみにしていきたいですね。

夏休みを有意義に・・・

明日から44日間の長い夏休みになります。1年生にとっては初めての中学校での夏休み、小学校時代とは違って部活と勉強の両立が必要になります。2年生は部活でも中心となり、一番有意義に夏休みを過ごせると思います。学習にも計画的に取り組んでください。そして3年生にとっては勝負の夏となります。本格的に受験に向けて学習に取り組むとともに進路選択について家庭でよく話し合ってください。体験入学や高校見学にも積極的に参加してください。生徒のみなさんが一段と成長して9月に元気良く登校することを期待しています。



七夕訪問のようす

学校総合体育大会の結果

水泳部 加納楓 100m背泳ぎ 3位 50m自由形 2位 井上凌 100m背泳ぎ 4位
安野辰士 200m個人メドレー 3位 100m自由形 1位 久保光平 400m個人メドレー 2位
梶原悠希 100m背泳ぎ 1位 200m個人メドレー 1位
400mフリーリレー (③加納・②萩原・③久保・③安野) 1位
400mメドレーリレー (③加納・③森本・③安野・③久保) 1位

日台国際交流演奏会 台湾訪問団来校

7月4日、日台国際交流演奏会台湾訪問団が朝霞一中に來校し、本校吹奏楽部の生徒演奏を見学しました。吹奏楽部の迫力ある演奏に一行はとても感動していました。



青少年健全育成の集い

7月5日、朝霞市コミュニティーセンターで青少年健全育成の集いが行われました。本校からは、松木珠歩己さんが代表として発表を行いました。とても立派な発表でした。



四市交流会

7月3日、新座市立新座中学校で、特別支援学級が参加した四市交流会が行われました。子どもたちの一生懸命スポーツに取り組む姿が大変印象的でした。



いじめ撲滅宣言

7月9日、生徒朝会にて生徒会役員から朝霞第一中学校「いじめ撲滅宣言」が公布されました。生徒会役員の力強い宣言に、生徒一丸となって学校からいじめをなくそうと皆が心に決めました。



非行防止教室

7月15日、県警スクールサポーターの小沼 栄一さんと川村 政子さんによる非行防止教室が開催されました。お二方からは「すてきな大人になるために」という演題でご後援をいただきました。皆さんもすてきな大人になるようお二方の思いをしっかりと受け止めてください。



体育館・サブアリーナ・武道場の改修工事のお知らせ

体育館アリーナ、サブアリーナ並びに武道場におけるつり天井の撤去工事が、7月19日から8月31日にかけて実施されます。この期間、体育館アリーナ、サブアリーナ並びに武道場が使用できなくなります。

なお、工事の関係で校舎北門の使用を制限しますので、部活動及び三者面談等で学校に來校する際は正門から校舎に入るようお願いいたします。

保護者並びに地域の皆様、授業中の見回りや生徒との清掃活動、校外パトロール等でご協力本当にありがとうございました。二学期も是非皆様のお力添えをいただき、一緒に子供たちを育ていけますよう、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。